



◆図書館だより◆平成22年(2010年)9月1日 No.230



NANDARI-KANDARI means *Anything*. In other words we call it "森羅万象".

日本大学第二学園図書館

◎はじめに

/図書返却期日は守りましょう! /

いやー今年の夏は本当に暑かったですね。テレビの天気予報を見て、今までに見たこともない真赤色のお日様マークが何日も続き、35℃以上の日が猛暑日だということも知りました。皆さん、お変わりありませんか?これから徐々に涼しくなるにつれて、夏の疲れが出てくる可能性がありますので、体調管理には引き続き十分に気をつけてください。

さて中旬には文化祭が開催されます。今年のテーマは『ワンダーランド』。不思議の国、おとぎの国の建国に向けて、夏休み中から実行委員や各クラブの皆さんは、既に準備作業に取り組んでいます。日頃の成果を発表する良い機会でもありますので、気合を入れて頑張ってください。そして皆さんのパワーで銀杏祭を盛り上げて欲しいと思います。

かたぐるまひまわり

肩車向日葵届け背くらべ [耕]

🐘 そうさんの独り言 🐘

この夏休み、皆さんはどんな外遊びをしましたか?今年の5月国立青少年教育振興機構が、興味深い調査結果を公表しました。「子ども時代に外で活発に遊んだ人ほど、本を読む割合や大学進学率が高い」というものです。調査に携わった千葉大の明石要一教授(教育社会学)は、「子どもが外で遊ぶことで、探究心や知的好奇心を刺激し、学習意欲も向上させるのではないか」としています。この調査の内、外遊びで海や川で遊んだ経験のある人が、60歳以上で半数以上にのぼるのに対して、今の中高生は4割に満たない実態も浮かんできました。現在を取り巻く様々な社会状況があるので、単純に比較することは難しいかも知れませんが、出来るだけ子どもの時は、外で夢中になって遊ぶ時間が持てるといいですね。

🦋 新着図書紹介

Table with 3 columns: NDC, 著者名, 書名. Lists various books including '波乗り入門', 'SFはこれを読め!', '昆虫部', etc.

作家からのメッセージ「高校生に贈る言葉」

昭和50(1975)年の文化祭、図書委員の生徒たちが作家を始めとする方々に「高校生へ贈る言葉」を依頼したことがありました。図書館に届いた直筆のメッセージが書かれた葉書は、日本大学第二学園の文化的財産として今も大切に保管されています。葉書を印刷したものは図書館にも展示してありましたが、今回は作家の方々の代表作品も一緒に展示しました。贈られたメッセージとともに、ぜひ作品を読んでみてください。

メッセージを贈って下さった方々

- 安部公房 石川達三 井上ひさし 上林暁 北川冬彦 北杜夫 城山三郎 田中小実昌 田辺聖子 筒井康隆 戸川幸夫 戸川昌子 永井路子 新田次郎 平松幹 眉村卓 星新一 三浦綾子 森敦 森村誠一 柳原良平 山崎豊子 横山泰三(時事漫画家) 吉村公三郎(映画監督)